

SOLIDWORKSに関するあらゆるスキルを持つ
アルゴジャパン・イーエスならではの

SOLIDWORKSデータ専用 データ保護ソリューション！

どれほど強固な社内セキュリティシステムがあっても、
いったんデータが流出してしまったら・・・

企業の情報セキュリティは避けては通れない状況となっていますが、社内の情報セキュリティはしっかり構築されていても、協力会社との取引で3次元CADデータをやりとりする場合にはカバーしきれない部分が多いようです。

特に、クラウドストレージを利用する場合、ストレージがどのように管理されているのか、第三者に侵入されてデータを盗まれないか、不安が付きまといます。

しかし、アルゴジャパンのデータ保護ソリューションがあれば、万データが流出しても安心。



従来のファイル暗号化ツールでは
SOLIDWORKSのデータ構造を管理
しきれない???



SOLIDWORKSのデータ構造に基づいた
SOLIDWORKS専用暗号化ソフトだから
安心。

世の中にいくつかある暗号化ソリューションは、サーバークライアント型やクラウドを利用した認証ベースのシステムであったり、リモート削除、権限レベルの設定等様々な機能がありますが、仕組みが複雑で、導入計画や運用に十分な準備と一定のスキルが必要です。ところが...

アルゴジャパンのデータ保護ソリューションは SOLIDWORKSにアドインするだけ！

特別な操作なしに（ファイルを開いて閉じるだけで）データ保護がかかります。保護がかかったデータは、他のSOLIDWORKSでは開くことはできません。本ソフトウェアがアドインされたSOLIDWORKSでのみ、特別な操作なしに作成、編集、保存できます。

裏面に、「よくある質問と回答」がございます。

よくある質問と回答

Q. 例えば2016で一度開いたデータは2014で開けなくなりますか？

A. 通常のSOLIDWORKSの動作と同様、保存しなければ開けません。
(データ保護のためにわざわざ保存する必要がないので、
上位バージョンで閲覧したあとでも下位バージョンで開けます)

Q. そのソフトがあれば他社のデータも開けてしまうのでは？

A. お客様ごとに専用コードを発行し、そのコードをもとに保護しますので、
同じソフトウェアを使用しているでもデータを開くことはできません。

Q. SOLIDWORKS 2012でも使えますか？

A. 問題なくご利用いただけます。

Q. この製品の使用をやめた場合、保護のかかったデータはどうなりますか？

A. アドインが使用できる環境であれば、データ保護を解除して保存可能です。

Q. 協力会社にデータを渡したいときは、相手方にも同じコードで発行された
アドインが必要ですか？

A. 本来はデータ保護が目的ですので、それが一番安全ですが、必要であれば、
データ保護を解除した状態のデータを生成することは可能です。

Q. 管理サーバの構築等の費用や、拡張子の登録等の作業は必要ですか？

A. 一切必要ありません。
ソフトウェアを購入いただき、SOLIDWORKSにアドインするだけです。
スタンドアロン環境1台から運用できます。

Q. 価格を知りたい。

A. 年間ライセンス1本2万円です。
ボリュームディスカウントもございますので、営業までお問い合わせください。

アルゴジャパン・イーエス株式会社営業窓口
eigyou@algojapan.co.jp
0263-34-0985